

費用は
無料です！



農業で働くみなさんの安全と健康を サポートします！（令和7年度新設）

中小規模事業場安全衛生サポート事業

農業に従事する皆さんが集まる機会はありませんか？

令和7年度より農作業安全に関する研修等の事業が始まります。

農業に従事する皆さんが集まる機会を利用し、

農作業安全（働く人の安全と健康）に関する研修や講演を無償で行います。

研修・講演の場の設定

農作業安全の研修や講演のためだけに集まりを新設いただく必要はありません。

例えば、JAの生産部会やJA青年組織の集まりの場において、

一つのコマとして設定いただく形で実施することができます。



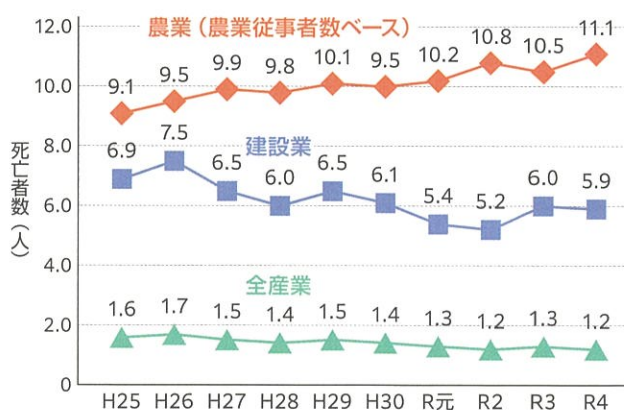
農作業死亡事故の現状

- **令和4年の農作業事故死亡者数は238人**であり、前年（令和3年）と同水準。
- **就業者10万人当たりの死亡事故者数は11.1人と増加傾向であり、他産業に比べて高い状態が継続。**

農作業事故死亡者数の推移



就業者10万人当たり死亡事故者数の推移



死亡者数 農 業：農作業死亡事故調査（農水省）

他産業：死亡災害報告（厚労省）

就業者 農 業：農林業センサス、農業構造動態調査（農水省）

他産業：労働力調査（総務省）

（注）就業者10万人当たり死亡事故者数の算出において就業者として使用していた農業就業人口の調査が令和元年で終了したため、令和2年から農業従事者数を使用して算出。

研修・講演のテーマ

このようなテーマの研修や講演を実施します

- 熱中症に備えよう
- なぜ作業中にミスをするのかとその防止対策
- 転ぶことによるケガの防止対策の進め方
- 安全に農薬を使用しよう
- 機械にはさまれたり巻き込まれたりしてケガをしないようにしよう など

*主催者のご希望により、高齢の方や経験の浅い方などに向けたアレンジをいたします。

研修・講演の対象者

農家および農作業に関わる方（法人経営者なども含みます）

*農業では令和7年度に新設された事業ですが、他の産業では以前から行われているものです。

研修・講演の人数規模

1回あたり50人程度から（参加人数についてはお申し込み時にご相談ください。）

*研修の場合は50人程度の規模で実施することが効果的です。

費用

講師料・派遣料を含め全額無料

研修・講演の所要時間

2時間程度 *主催者との調整により決定いたします。



【申込等に関するお問合せ】

特別民間法人中央労働災害防止協会 技術支援部（〒108-0014 東京都港区芝 5-35-2）

TEL：03-3452-6366 / FAX：03-5445-1774 / Eメール：gijutsu@jisha.or.jp

中央労働災害防止協会（中災防）のホームページもご覧ください。

WEB：https://www.jisha.or.jp/chusho/support.html または

中災防 サポート

検索

